



## 平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月14日

上場会社名 株式会社 サンエー化研  
コード番号 4234 URL <http://www.sun-a-kaken.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤岡 宣隆

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 近江 剛

TEL 03-3241-5702

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	24,982	6.1	1,129	12.0	1,114	1.5	737	△2.1
29年3月期第3四半期	23,554	5.2	1,009	11.5	1,098	4.5	753	4.5

(注)包括利益 30年3月期第3四半期 1,344百万円 (24.4%) 29年3月期第3四半期 1,080百万円 (△15.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	67.17	—
29年3月期第3四半期	68.64	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	36,093	19,947	54.9	1,804.81
29年3月期	34,930	18,803	53.4	1,700.53

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 19,807百万円 29年3月期 18,662百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	7.00	—	9.00	16.00
30年3月期	—	9.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	9.00	18.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,200	4.7	1,270	△8.9	1,200	△17.9	828	△16.6	75.45

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	11,320,000 株	29年3月期	11,320,000 株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	345,345 株	29年3月期	345,303 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	10,974,677 株	29年3月期3Q	10,974,793 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注記事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済につきましては、企業収益の拡大と株価上昇により好調な米国経済に牽引されて、総じて回復基調を維持しています。

わが国経済についても、世界経済の回復を背景に輸出が伸長するとともに、失業率低下に伴う個人消費の持ち直しや訪日外国人旅行者によるインバウンド消費の拡大もあって、景気回復がより鮮明になってまいりました。しかし、実質賃金の伸び悩みが解消されないなか、資源、エネルギー価格は上昇傾向にあり、先行きについては不透明な状況にあります。

そのような状況下、当社グループの業績につきましては、前期竣工した新工場の費用負担と原材料コストの上昇によって、収益性に減速の兆しが見え始めてまいりましたが、機能性材料の好調な受注に支えられ、全体として増収基調を維持することができました。

その結果、当社グループの経営成績は、売上高249億82百万円（前年同期比6.1%増）、営業利益11億29百万円（前年同期比12.0%増）、経常利益11億14百万円（前年同期比1.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益7億37百万円（前年同期比2.1%減）となりました。

セグメント別の状況につきましては、次のとおりです。

#### 軽包装材料

食品用包材の分野では、清涼飲料用パウチの受注が夏場以降減速しましたが、電子レンジ対応食品包材「レンジD o !」が引き続き堅調に推移したため、増収となりました。

一方、医薬品・医療用包材の分野では、高防湿PTPシート用フィルム「テクニフィルム」の受注が堅調に推移するも、他の医療用包材が主要顧客の減産の影響を受け、減収となりました。

精密機器その他の包材の分野では、エア緩衝材「エアロテクト」の主力ユーザーによる生産計画見直しに加え、他の一般包材でも受注が振るわず減収となりました。また、洗剤・トイレタリー用包材の分野においても、液体洗剤等の詰め替え用パウチの多様化による競争や化粧品用包材のユーザー間の競争によって受注機会が減少し、減収となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は99億89百万円（前年同期比4.0%減）となりました。

#### 産業資材

テープ基材等に使用される紙・布へのラミネート製品については、宅配便貨物の増加により梱包用テープの需要拡大が見込まれるものの、輸入テープの増加によって国内テープメーカーの出荷量は伸び悩んでおります。その影響もあって当社の受注も振るわず、減収となりました。

剥離紙については、自動車関連分野の受注が前年同期並みの水準にとどまりましたが、医療用品関連の受注が増加し、IT関連分野に使用される電材用工程紙についても、海外ユーザーからの受注が好調であったため、増収となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は55億45百万円（前年同期比3.1%増）となりました。

#### 機能性材料

粘着塗工タイプの表面保護フィルム「サニテクト」については、スマートフォン関連をはじめ光学用途が全般的に好調であったことから、増収となりました。

2層押出しタイプの表面保護フィルム「PAC」については、既存ユーザーからの受注が伸び悩むなか、新規案件の取り込みにより、売上は前年同期比微増となりました。

精密塗工タイプの表面保護フィルム「SAT」については、液晶テレビ向けの受注が堅調に推移したことに加え、スマートフォン関連の受注も増加したことから、大幅な増収となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は89億27百万円（前年同期比20.8%増）となりました。

なお、セグメント別の売上高は以下のとおりです。

セグメント別	売上高	構成比	前年同期比
軽包装材料	9,989百万円	40.0%	4.0%減
産業資材	5,545百万円	22.2%	3.1%増
機能性材料	8,927百万円	35.7%	20.8%増
その他	519百万円	2.1%	38.5%増
合計	24,982百万円	100.0%	6.1%増

## (2) 財政状態に関する説明

### 資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

総資産は前連結会計年度末と比べて11億62百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が6億22百万円増加したことや、投資有価証券が8億58百万円増加したためであります。

#### (負債)

負債は前連結会計年度末と比べて18百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が4億74百万円増加したこと等の増加要因が、長期借入金金が4億58百万円減少したこと等の減少要因に相殺されたためであります。

#### (純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べて11億44百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が5億39百万円増加したことや、その他有価証券評価差額金が5億78百万円増加したためであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績及び今後の見通しを勘案した結果、平成29年11月14日に発表しました通期の連結業績予想に変更はありません。今後、業績の見通しに変化がある場合には速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,387,743	5,009,914
受取手形及び売掛金	10,175,858	10,239,199
電子記録債権	1,562,176	1,727,495
商品及び製品	1,206,590	1,432,878
仕掛品	1,283,631	1,122,941
原材料及び貯蔵品	688,963	679,480
その他	532,317	233,512
貸倒引当金	△36,421	△37,247
流動資産合計	19,800,860	20,408,177
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,070,356	4,103,027
機械装置及び運搬具(純額)	2,352,339	2,281,545
土地	1,948,200	1,948,200
その他(純額)	317,819	204,459
有形固定資産合計	8,688,715	8,537,232
無形固定資産	12,798	9,452
投資その他の資産		
投資有価証券	4,931,041	5,789,797
関係会社出資金	531,090	358,926
退職給付に係る資産	762,959	818,243
その他	204,338	172,436
貸倒引当金	△851	△850
投資その他の資産合計	6,428,578	7,138,552
固定資産合計	15,130,091	15,685,237
資産合計	34,930,952	36,093,414

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,738,799	7,213,432
短期借入金	3,226,668	3,251,667
未払法人税等	332,929	45,720
賞与引当金	466,598	245,170
役員賞与引当金	6,851	—
その他	1,693,545	1,878,149
流動負債合計	12,465,392	12,634,140
固定負債		
長期借入金	1,909,945	1,451,875
役員退職慰労引当金	139,643	112,644
環境対策引当金	12,338	12,338
退職給付に係る負債	491,459	506,939
資産除去債務	104,686	105,199
その他	1,004,273	1,322,790
固定負債合計	3,662,345	3,511,788
負債合計	16,127,738	16,145,928
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,176,000	2,176,000
資本剰余金	2,136,756	2,136,756
利益剰余金	12,645,057	13,184,707
自己株式	△116,011	△116,042
株主資本合計	16,841,803	17,381,421
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,885,108	2,463,599
為替換算調整勘定	△13,249	△10,500
退職給付に係る調整累計額	△50,811	△27,325
その他の包括利益累計額合計	1,821,048	2,425,772
非支配株主持分	140,362	140,291
純資産合計	18,803,213	19,947,485
負債純資産合計	34,930,952	36,093,414

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	23,554,343	24,982,506
売上原価	20,023,298	21,517,706
売上総利益	3,531,044	3,464,799
販売費及び一般管理費	2,521,985	2,335,009
営業利益	1,009,058	1,129,789
営業外収益		
受取利息	1,016	224
受取配当金	97,795	105,958
為替差益	33,503	3,305
作業くず売却益	37,274	37,717
クレーム収入	2,964	20,660
その他	17,665	16,354
営業外収益合計	190,219	184,222
営業外費用		
支払利息	21,461	20,853
持分法による投資損失	38,021	173,344
環境対策費	32,000	—
その他	9,688	5,237
営業外費用合計	101,171	199,435
経常利益	1,098,106	1,114,576
税金等調整前四半期純利益	1,098,106	1,114,576
法人税、住民税及び事業税	266,143	268,668
法人税等調整額	70,229	107,113
法人税等合計	336,373	375,782
四半期純利益	761,733	738,793
非支配株主に帰属する四半期純利益	8,358	1,600
親会社株主に帰属する四半期純利益	753,374	737,193



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	761,733	738,793
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	427,060	579,219
為替換算調整勘定	△23,737	1,568
退職給付に係る調整額	26,870	23,485
持分法適用会社に対する持分相当額	△111,547	1,180
その他の包括利益合計	318,646	605,453
四半期包括利益	1,080,379	1,344,247
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,071,903	1,341,918
非支配株主に係る四半期包括利益	8,476	2,329

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	軽包装材料	産業資材	機能性材料	計		
売上高	10,410,672	5,376,716	7,391,688	23,179,077	375,266	23,554,343
セグメント利益又は損失 (△)	627,205	△247,176	599,257	979,286	29,772	1,009,058

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに振り分けるのが困難な商品の仕入売り等であります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	軽包装材料	産業資材	機能性材料	計		
売上高	9,989,253	5,545,421	8,927,925	24,462,600	519,905	24,982,506
セグメント利益又は損失 (△)	520,856	△573,670	1,111,572	1,058,758	71,031	1,129,789

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに振り分けるのが困難な商品の仕入売り等であります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。